

G空間サミット 自治体発表

～1000年を紡ぐ山郷に暮らしてゆくこと～



福岡県苅田町 地域おこし協力隊 藤田紫

①私のこと

藤田 紫 (ゆかり)

2015年8月より苅田町地域おこし協力隊
福岡県京都郡 苅田町等覚寺地区在住



大阪育ち、転勤で東京へ。
田舎暮らしに憧れて移住先を探し始めた日、
たまたま等覚寺に住む人を募集する記事と出逢う。
すぐに訪れ、桃源郷のような景色に一目惚れ。
地域おこしをしようという大それたことでなく
等覚寺に住みたい一心で協力隊に応募し、現在3年目。



②等覚寺(とかくじ)のこと

「**苅田町**」

かんだまち

【工業の町】

人口36000人

日産自動車九州(株)
トヨタ自動車九州(株)
北九州空港
三菱マテリアル(株)



②等覚寺(とかくじ)のこと

「等覚寺」

とかくじ

苅田町の山の中

11軒20人

平均年齢65歳

外灯3本

自動販売機なし

人よりイノシシの方が多い



②等覚寺のこと【国指定重要無形民俗文化財のまつり】



古より続く修験者の里
山伏の末裔が住む集落

1000年以上続く

”国指定重要無形民俗文化財“のまつり

「等覚寺の松会」

日本で唯一の神事が執り行われる場所



②等覚寺のこと【農村景観百選に選ばれた棚田】

区画整備なしの昔ながらの棚田



②等覚寺のこと【課題の多い現実】

高齢化・過疎化

棚田稲作 20年前の5分の1

(現在3組9反のみ)

町外応援者の高齢化

(平均年齢75歳)

地域に必要なのは
「一見さん」の観光客ではなく
「何度も来てくれる」協力者と共感者

③取り組み【休耕田活用（天空農場 現在3反）】

景色をまもる

景色をつくる



天空
の
棚田米
蕎麦
野菜



③取り組み【農業体験(棚田の学校)】

過程ある体験を



むかし田んぼ・そば育



③取り組み【自宅で週末限定カフェ(天空カフェ)】

とどまる空間
山の中にわざわざ来る きっかけを創る



③取り組み【特産品加工(等覚寺特産グループ)】

商品は力 地域の知恵と経済を学ぶ



③取り組み【イベント企画・運営】

山郷の文化を伝える 地域のファンづくり
巻き込んで一緒に創るイベント



③取り組み【広報・取り組み窓口(企業・ボランティア)】

気の知れた仲間でやる 余暇活動から
情報発信し 新たな仲間を募る 取り組みへ



**All Toyota
Green Wave Project**

All Toyota Harmony with Nature Working

オールトヨタ グリーンウェーブ プロジェクト



④取り組み【得たものは？】



来訪者 年間延べ人数 2500人

•1200人

カフェ



•500人

農業体験



•800人

イベント



町内外:写真展や講演 1000人

+

メディア掲載(新聞・テレビ・ネット)

↓

既存イベント参加者・平日訪問者3~5割増

④取り組み【本当に得たものは？】

「そんなんしたって
人なんて来るはずがない」
が

「私達でやってみようや」
に変わる日

協力隊のカフェ から 自分達のカフェ へ



④取り組み【まず自分のために それが地域のために】

地域の課題は多面的
ひとつずつでは手遅れ

10年後への種蒔き
多動力が必要

地域のプレイヤーの一人として
山の中で経済のカタチをつくる
まずは自分一人の生業
そして集落の生業へ

⑤山郷とGIS【地域特性を知る】



防災管理
ハザードマップと
住宅との照らし合わせ



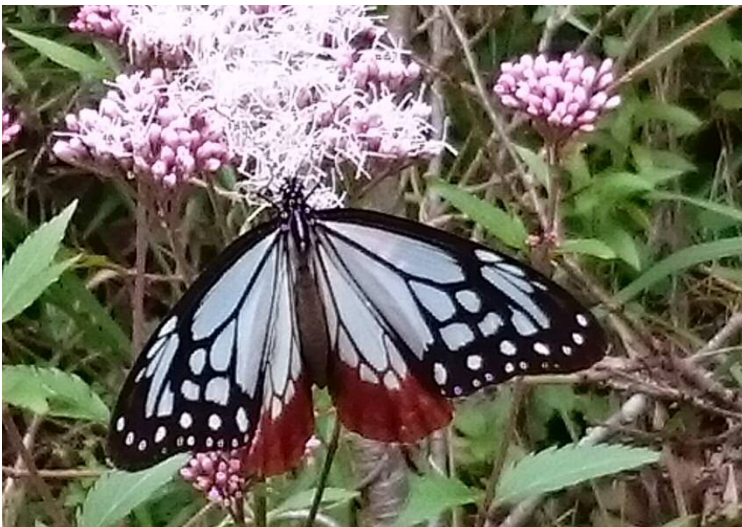
棚田面積の計測

中山間地域の状況把握

⑤山郷とGIS【農業体験への利用】



子供が飽きない
農業体験



宝探し
作業途中で現れるクイズ
生き物や植物の情報
位置情報と辞書の連動

⑥これからの地域と私【地域の未来＝私の未来】

等覚寺で
元気なばあちゃんになる！

100年続く山郷へ
自分で決めた故郷
その根っこになりたい

